

高浜の授産所利用者 湯豆腐やアイス満喫

「いしかわ」が振る舞い

高浜市豊田町の豆腐製造販売「おとうふ工房いしかわ」は12日、同市向山町の授産所高浜安立で利用者らに湯豆腐などを振る舞った。

19歳～70代の利用者40人が集まり、アルカリ水で軟らかくした湯豆腐、地元名産のとりめし、豆腐アイスに舌鼓を打った。職員の鈴木誠さん(49)は「毎年楽しみにしている利用者が多く、ありがたい」と話した。

同社は「十二」の語呂合わせから12月12日を「湯豆腐の日」とし、共同開発した菓子を高浜安立が生産している縁で毎年振る舞いを行っている。石川伸社長(60)は「喜んで食べていただき、すごくうれしい」と笑みを浮かべた。

この日は、碧南市大浜上町のスギ製菓も、おからを使ったせんべいを利用者に配った。



湯豆腐などを味わう利用者ら＝高浜市向山町の授産所高浜安立で